

市政NEWS

月一会^{つきいちかい} 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-8アトリエール102

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail: office@fushimiyukie.com



【活動報告】山下ふ頭再開発に若い世代の意見を募集

私が副委員長を務める横浜市会常任委員会の国際・経済・港湾委員会が管轄する、横浜の将来を担う重要プロジェクト「山下ふ頭再開発」の事業計画案が公表されました。

本案は、令和3年から5年の意見募集や検討委員会の答申をもとに策定された「基本的な方向性」が土台です。これに、港湾局初の試みである無作為抽出の市民による「市民検討会」での対面議論や民間事業者への調査を経て、より具体的に練り上げられました。

コンセプトは、横浜の輝きを次世代へつなぐ「GLOW」。最優先の「緑と海辺の空間」を筆頭に、最先端技術による「イノベーション」、活気ある「新たな賑わい」、市民が主体的に関わる「まちの環」の4テーマを推進します。交通機能強化や防災性向上といったインフラ整備も並行して進める計画です。

現在、本計画への市民意見を5月31日(日)まで募集しています。応募はインターネット、または市役所・区役所等で配布中のリーフレット付属はがきから可能です。特に、これから山下ふ頭を利用する若い世代の方々の声を市政に届けたいと考えています。

令和9年末の事業化、2030年代前半の供用開始に向け、皆様と共に魅力ある水際線を創立できるよう、今後も全力で取り組んで参ります。

【山下ふ頭再開発のコンセプト】

GLOW

横浜の“輝き”を世界へ、そして22世紀へ



Green

魅せる「緑と海辺」空間



Lively

新たな「活気と賑わい」



Open innovation

持続可能な「イノベーション」



Waterfront Weaving

世界に誇れる「水際線」市民が「結ぶ」まち

※出典：横浜市HP「山下ふ頭再開発 新たな事業計画の策定に向けた取組」より

山下ふ頭再開発 事業計画案

市民意見募集 4/7～5/31



参考資料



事業計画案



リーフレット

山下ふ頭再開発「事業計画案」市民意見募集

募集期間 5月31日(日曜日)まで

ご意見の提出方法

① インターネット入力フォーム

右記QRコードから、市民意見募集ページへアクセスできます。(横浜市電子申請・届出システム)



② リーフレット付属はがき

リーフレットの
主な配架場所

- 市民情報センター(市庁舎3階)
- 各区役所区政推進課広報相談係
- 行政サービスコーナー、図書館等のPRボックス など



ココに注目!!

戸塚・舞岡八幡宮で例祭。 800年の伝統「湯花神楽」で 無病息災を祈る

戸塚区の舞岡に鎮座する舞岡八幡宮で、今年も4月15日に例祭が執り行われました。

鎌倉時代から数えて800年もの歴史を誇る「湯花神楽」は、釜で沸かした湯を宮司が笹で参拝者に振りかけ、無病息災を祈る神事です。時代の波に押され、多くの伝統行事が姿を消していく中で、この「湯花神楽」を継承しているのは、おそらくここ舞岡八幡宮だけではないでしょうか。戸塚が誇るこの伝統を、ぜひ多くの方に参拝し、肌で感じてほしいと思います。



新玉ねぎとツナ缶の炒め物

1

炒めると玉ねぎの甘みが増すので、生で食べるのが苦手な人にもお勧めの一品になります。



2
オリーブオイルとみじん切りにしたニンニクを炒めます。香りが出てきたら、新玉ねぎを加えます。

3

しんなりしたらツナ缶を汁ごと加え、酒大さじ3、顆粒コンソメ小さじ1/2、塩コショウで味を整えたら出来上がりです。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



環境

- 保土ケ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

